広報しろね

第55号　昭和40年12月10日

発行所　白根市役所
編集　企画審議室

こん月の納税メモ

固定資産税　第4期

国民健康保険税　第4期

納期限は12月31日ですから
お忘れなく納めてください

市の戸籍

総世帯	6,299		
人口	34,433		
男	16,460		
女	17,973		
（40.10月中）			
出生	50	婚姻	29
死亡	23	離婚	4
転入	43	転出	54

ガス・水道の業務状況

カット写真はことしできた着水池とサイホン

供給戸数は二千戸に

ガス事業

ガス水道局は、このほど、本年度の上半期（四～九月）と、前年度のガス水道事業の業務状況を公表しましたので、その内容のあらましを、お知らせします。

根地区受給者に対して、早期供給を目標に事業を行なっていましたが、途中、新潟地震によって災害を受け供給開始は遅れました。九月下旬、取りあえず二百四十戸、年度末で千二百戸に供給。当初根岸地区を含めて、千三百五十戸に供給する計画でしたが、地震で工事が遅れたため、計画数を下回り、成績は次のようになっています。

2.経理状況のあらまし

○収益的収入と支出

収入の部（単位万円）

ガス売り上げ	三七〇
受託工事収益	一、三四一
器具販売収益	二三九
その他	五
合計	一、九五五

支出の部（単位万円）

供給費	二九六
受託工事費	一、四七六
販売器具費	二〇二
総係費その他	五一七
合計	二、四九一
欠損金	五三六

○資本的収入と支出

収入の部（単位万円）

企業債	三、七〇〇
一般会計補助金	六一
負担金	二五四
合計	四、〇一五

支出の部（単位万円）

建設改良費	三、七六九
合計	三、七六九

◎四十年度予算執行の状況

1.事業のあらまし

ガス事業の四十年度は、三カ年継続事業の最終年度で、昨年九月下旬、一部の地域に供給を開始してから満一カ年を経過しました。上半期では、本年度の起債内示額三千九百万円のうち千九百万円を前借りして、白根地区の北部、根岸地区の導管施設、味方橋架管工事を完成、供給戸数も白根地区千二百二戸、根岸地区百戸と増加しています。その後の新設工事と併行して、味方村の本支管と七百二十五戸の供給管、屋内管工事を行なっています。

2.経理状況のあらまし

○収益的収入と支出（昭四〇、四～四〇、九）

収入の部（単位万円）

ガス売り上げ	五一七
受註工事収益	二二二
器具販売収益	四一
受け取り利息その他	一
合計	七八一

支出の部（単位万円）

売り上げ原価	一一五
供給管理費	二二〇
受註工事費	一六五
販売器具費その他	二一三
合計	七一三

○資本的収入と支出（昭四〇、四～四〇、九）

収入の部（単位万円）

一般会計補助金	二〇二
起業債前借り	一、九〇〇
合計	二、一〇二

支出の部（単位万円）

供給設備費	二、一一五
業務設備費	一三
合計	二、一二八

収入支出差し引き不足分は一時借入金一千万円の一部をあてて、処理しています

◎三十九年度決算の状況

1.事業のあらまし

三十九年度は、ガス事業計画実施の二年目で、おもに白根地区受給者に対して、早期供給を目標に事業を行なっていましたが、途中、新潟地震によって災害を受け供給開始は遅れました。九月下旬、取りあえず二百四十戸、年度末で千二百戸に供給。当初根岸地区を含めて、千三百五十戸に供給する計画でしたが、地震で工事が遅れたため、計画数を下回り、成績は次のようになっています。

2.経理状況のあらまし

○収益的収入と支出（昭四〇、四～四〇、九）

収入の部（単位万円）

ガス売り上げ	三七〇
受託工事収益	一、三四一
器具販売収益	二三九
その他	五
合計	一、九五五

支出の部（単位万円）

供給費	二九六
受託工事費	一、四七六
販売器具費	二〇二
総係費その他	五一七
合計	二、四九一
欠損金	五三六

○資本的収入と支出

収入の部（単位万円）

企業債	三、七〇〇
一般会計補助金	六一
負担金	二五四
合計	四、〇一五

支出の部（単位万円）

建設改良費	三、七六九
合計	三、七六九

すでに31業主が加入

中小企業退職金制度に

中小企業退職金共済制度に当市では、すでに三十一業主が加入され、それぞれの従業員の方々から、腰を落ちつけて働けると、よろこばれています。

この制度は、本紙の五十号にも詳しく説明しましたが、中小企業の事業主が、中小企業退職金共済事業団と、退職金共済契約を結び、毎月一定の掛金を掛け、従業員が退職したとき、事業団が直接従業員に、退職金を支払うというものです。

当市は、次の事業主が、この制度に加入されています。

川上硝子工業、知野石油店、白根精機製作所、川上製作所、新田真、湯尾工業所、川上輪出電球工業所、青木製作所、吉田屋商店、原農機商会、五十嵐製作所、横山酒造、鈴仁商店、木川木材、神林忠太郎、白根タクシー、吉文商店、小林新聞店、白根製氷、安達建設興業、近藤工業、藤原輸出電球、今井染物店、小林庄吉商店、藤村式黒板製作所、尾張屋仏壇店、笹勇印刷所、出雲屋仏壇店、高橋商会、大清商店、泉孝商店

まだ、加入されていない、事業主のみなさんも、ぜひともこの制度に加入されるようおすすめします。

詳しい内容は、新潟労政事務所、市商工課、市商工会または、近くの金融機関に問い合せてください。

"就業相談所"が店開き

農業労働力の調整に一役

農家の季節出稼ぎや、他産業への就職などをあっ旋するために、このほど、市農業委員会事務局の中に、「就業相談所」が店開きしました。

この就業相談所の目的、活動の方法、それに就業相談の内容などは、どうなっているか紹介します。

経済の成長と、農業自体に経営の近代化と、生産過程の省力化によって、農家の労働力が他の産業へ流出しているのが目だっています。

その反面、農業は老人や女子の労働力にたよる傾向で劣弱化、離農転職の不円滑、出稼ぎのために起きてくる問題など、極めて深刻なものがあります。そこで、市ではこれらの問題点に対処するため、国や、県の協力を得て、就業相談活動を行ない、農家の就業構造の改善をはかろうというものです。

写真は就業相談所の新しい看板を下げて店開きの準備をする職員

就業相談の活動

就業相談所のほかに、市内に十名の就業相談連絡員を委嘱して、相談に応ずることになっていますから、近くの連絡員に相談してください。

就業相談連絡員の氏名

氏名	地区名	住所
富田富蔵	新飯田	上吉上
石田豊一	庄瀬	庄瀬第五
星勉	〃	次郎右工門 興野
近藤宗一郎	臼井	中山
広野忠作	大郷	上大郷
三富藤吉	鷲巻	西笠巻
笠原正治	根岸	下山崎
塩田喜三郎	白根	小坂
須田申一	小林	平潟
渡辺吉平	茨曾根	丸潟

就業相談の内容

①農家世帯員の離農転職、季節出稼ぎ、他産業への就業②農業後継者の養成確保③季節的な農業労働力の需給調整④海外移住の推進⑤そのほか農家の就業構造の改善のこと

上半期の収益ふえる

水道事業

四十年度上半期では、前年度と同じように、有効率の引き上げを重点に、不良量水器の取り替え、配水管の漏水防止につとめました。そのため有収水量の自然増、料金改正による増収を含め、それに給水戸数の増加もあって、給水収益では、前年度上半期にくらべて、五百五十七万円、月平均九十二万円の増収実績を示しています。

2.経理状況のあらまし

○収益的収入と支出（昭四〇、四～四〇、九）

収入の部（単位万円）

給水収益	二、二九三
受託工事収益	三八五
営業収益その他	二七
合計	二、七〇五

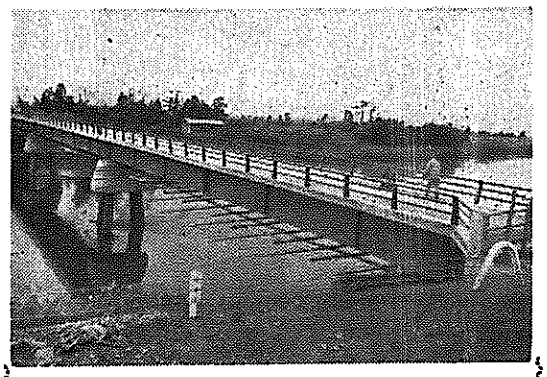
支出の部（単位万円）

原水および給水費	六一七
配水および給水費	三四九
総計費その他	一、一九六
合計	二、一六二

○資本的収入と支出（昭四〇、四～四〇、九）

収入の部（単位万円）

給水収益	二、二九三
受託工事収益	二二二
その他営業収益	四六六
国庫補助金ほか	四五五
合計	四、五五五



萱場橋などやがて完成

昨年の12月から工事が進められていた、松橋橋、高井橋、萱場橋が間もなく完成の見とおしで、いま、最後のお化粧ーペンキ塗り作業に入っています。中の口川にかけられた、この三つの橋は、新潟地震で落ちたもので、災害復旧事業として、工事費総額の98.7㌫の国庫補助を受け、39年度から2カ年継続事業として、仕事が進められていました。

三橋とも有効幅員3.5㍍橋桁（げた）はトキ色高欄は濃緑色の近代的な合成桁永久橋に生まれ変わり、総工事費は、松橋橋3,384万円、高井橋5,151万円、萱場橋4,697万円です。

先月下旬から、歩行者だけの供用でしたが、25日ごろから全面的供用の予定です。

写真はほとんど出来上つた萱場橋

◎四十年度予算執行の状況

1.事業のあらまし

固定資産売却収入

合計	一、八〇五

支出の部（単位万円）

配水設備整備費	四七
浄水配水設備費	一、四七一
企業債償還金ほか	三八三
合計	一、九〇一

◎三十九年度決算の状況

1.事業のあらまし

総合計画にもとづく施設整備事業の最終年度として、白根地区環状配管布設工事と、白根～茨曾根、茨曾根～新飯田間の送水本管布設工事を行ないました。

また、北部浄水場浄水池築造工事の一部と、白根浄水場の取水施設工事は、新潟地震々災復旧事業を行なうために、四十年度に仕事を繰り越し。なお、一般業務は、とくに配水管の漏水防止、不良量水器の取り替えなどにより、有収率の向上をはかるとともに、経費の節約により、営業収益の増収に努めました。

2.経理状況のあらまし

○収益的収入と支出

収入の部（単位万円）

給水収益	三、四一二
受託工事収益	二二二
その他営業収益	四六六
国庫補助金ほか	四五五
合計	四、五五五
支出の部（単位万円）	
原水・浄水費	一、〇七八
配水・給水費	三六四
受託給水工事費	四二二
総係費	一、〇六〇
減価償却費	七六八
災害復旧費ほか一	四六〇
合計	五、一五二
欠損金	五九七

○資本的収入と支出

収入の部（単位万円）

企業債	二、九〇〇
一般会計補助金	七七
固定資産売却収入	一〇
合計	二、九八七
支出の部（単位万円）	
建設改良費	二、八一三
企業債償還金	四六六
合計	三、二七九

差し引き不足額のうち一八二万円は、当年度の損益勘定留保資金で補てんしました。

年末年始の休みのお知らせ

市役所は、今月の二十九日から一月三日まで、業務を休ませていただきます。

なお、今月二十八日と一月四日の午後も、市民課の窓口事務のほか休ませていただきます。

今月の産業育成資金の案内

毎月おこなうことになりました「地方産業育成資金」の貸付けを、今月はつぎのような要項でおこないます。

御希望のかたは、期限までに申込みください。

1.申込み期限と場所　毎月二十五日まで商工課または駐在室へ

2.貸付け時期　毎月十三日ごろ審査し、その月の十五日ころお貸しします。

3.貸付け利率　日歩二銭三厘

4.資金の種類と貸付け限度額

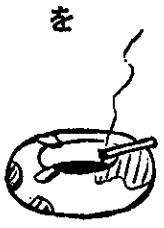
資金の種類	貸付け限度額	貸付け期間
運転資金	30万円以内	6カ月以内
店舗改善資金	50万円以内	12カ月以内

5.貸付け金融機関

㋑市中銀行㋺第四銀行月潟支店㋩新潟信用金庫白根支店㋥協栄信用組合白根支店、同新飯田支店

なお、わかりにくいことやくわしく知りたいかたは、市商工課へ問い合わせください。

年末年始のご贈答には是非たばこを



三十九年度は、二千二百七十八万円がたばこ消費税として、市の収入になりました。この消費税は市内で消費されたたばこの本数で計算されます。たばこはなるべく市内で買いましょう。